

第 13 回理事会

10 月 21 日 午後 5 時～6 時 42 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 第 165 回定例代議員会における役員立候補及び質問について

役員等補欠選挙立候補届出状況を提示、確認を行った。つづいて予め通告のあった代議員からの質問に対する回答担当者について協議、同日開催の常任理事会において最終確認を行うことを決定した。

2 平成 22 年度学校保健連合会表彰について

県学校保健連合会からの推薦依頼により、候補者を決定。

3 第 43 回山口県学校保健研究大会の特別講演者の推薦について

県学校保健連合会長から、学校保健関係者を対象にした特別講演の講師の推薦依頼があり、鈴木英太郎先生（宇部市）を推薦することに決定。

4 第 8 回（平成 24 年度）日医男女共同参画フォーラムの引受について

引受担当県として本県医師会が候補に挙がっており、協議の結果、要請があれば引き受けることを決定した。

5 公費負担による HTLV-1 抗体検査の円滑な実施について

この度「妊婦健康診査の実施について」の一部が改正され、HTLV-1 抗体検査が公費負担の対象に追加になったため、同検査が公費負担により円滑に実施されるよう、県医師会長名で各市町長に予算措置の対応について要請することが決定。

6 新規保険医療機関個別指導における「経済上の措置」について

教育的な指導を目的とする新規保険医療機関個別指導において、中国四国厚生局が行う「経済上の措置」の内容が、当該指導の目的に整合しない事例につ

いて、再検討するよう要請文書を提出することとなった。

報告事項

1 郡市医師会妊産婦・乳幼児保健担当理事協議会・関係者合同会議（10月7日）

郡市担当理事、市町担当者、県による合同会議を開催。23年度乳幼児健康診査の参考単価案及び今冬の広域による高齢者インフルエンザ予防接種について協議した。今年は国との契約による新型インフルエンザワクチン接種事業と高齢者の二類定期予防接種事業が実施されるため、市町の接種期間、料金等を確認したが、広域接種の場合、当該市町に医療機関が確認の上、対応することになった。（濱本）

2 山口県准看護師試験委員会（10月7日）

平成22年度の准看護師試験実施要領（案）等について協議及び21年度の試験結果について報告があった。（西村）

3 平成22年度全国医師会勤務医部会連絡協議会（10月9日）

「地域医療再生～地域の力、医師の団結～」をメインテーマに、日医主催、栃木県医師会担当で開催され、414名の参加があった。原中日医会長、石原愛媛大学教授の特別講演、尾身自治医科大学教授のランチョンセミナー、2題のシンポジウム「医療再生の新しい取り組み」「今、勤務医に求められる“医療連携”とは」が行われた。次期は富山県医師会の担当で開催される。（城甲・茶川）

4 2010 ピンクリボン in やまぐち県民公開講座 （10月10日）

山口県健康づくりセンター、県民の健康と医療を考える会（山口県医師会ほか15団体で構成）が主催し、乳がんについて考える県民公開講座を開催した。山口大学医学部附属病院 山本 滋先生、女優の音無美紀子さんの基調講演の後、乳がん患者サポート・薬剤師の井上久子さんが加わり、シンポジウムを行った。（田中義）

5 山口県緩和ケア医師研修会（10月10日～11日）

「緩和ケア研修会標準プログラム」に準拠したカリキュラムで、2日間の研修会を開催。修了証交付者23名。（弘山）

6 徳山中央病院新棟落成式（10月10日）

祝賀会で乾杯・挨拶を述べた。(木下)

- 7 第 37 回スポーツ予防医学研究会・第 37 回全日本医師テニス山口大会懇親会
(10 月 10 日)

山口県で引受の 2 回目の大会である。歓迎とお祝いの挨拶をした。(木下)

- 8 木村春雄先生告別式(10 月 12 日)

参列し、弔辞を述べた。(木下)

- 9 医事案件調査専門委員会(10 月 14 日)

病院 1 件、診療所 1 件の事案について審議を行った。(西村)

- 10 郡市医師会山口国体担当理事・スポーツ医部会合同会議(10 月 14 日)

千葉国体ドクターズ・ミーティング及び開会式視察報告。国体における救護関係者の連携のための救急の実地訓練の開催など協議した。(城甲)

- 11 山口産業保健推進センター運営協議会

(10 月 14 日)

22 年度上半期事業報告及び下半期事業計画について協議。(木下)

- 12 新規保険医療機関個別指導「下関地区」

(10 月 14 日)

診療所 9 機関について実施され立ち会った。

(萬・弘山)

- 13 山口県周産期医療協議会(10 月 15 日)

周産期医療施設状況調査等の中間報告、山口県周産期医療体制の課題等について協議した。(藤野)

- 14 岩国市医師会との懇談会(10 月 16 日)

最近の中央情勢、保険指導の問題・課題、診療報酬の改定と問題点、おいでませ山口国体・山口大会への協力、医療にかかる諸問題の情報提供策等について話題提供をし、岩国市医師会からの意見要望について協議した。(杉山)

- 15 第 3 回山口県糖尿病療養指導士講習会

(10 月 17 日)

3 回目を開催。受講者 183 名。(弘山)

16 病院勤務医座談会（10月19日）

山陽小野田市民病院において日常診療における現況、地域医療、医療制度、将来のプラン等の項目について意見交換を行った。（城甲）

17 周防大島町立大島病院竣工式

出席し祝意を述べた。（木下）

医師国保理事会 第8回

1 全医連第48回全体協議会について（10月8日）

さいたま市で開催。代表者会及び全体協議会において、平成21年度事業報告・決算報告等が行われた。

また、日本医師会原中勝征会長の「政権交代における日本医師会の対応」と作家の高橋玄洋氏による「大きく生きよう」と題した講演があった。

（木下・田中豊）